

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成29年12月14日(2017.12.14)

【公表番号】特表2017-503923(P2017-503923A)

【公表日】平成29年2月2日(2017.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-005

【出願番号】特願2016-541544(P2016-541544)

【国際特許分類】

C 23 C 14/34 (2006.01)

H 01 L 21/285 (2006.01)

【F I】

C 23 C 14/34 C

H 01 L 21/285 S

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月1日(2017.11.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

図2Cおよび図2Dはそれぞれ、締め具240を介してバッキング板102に固定することができる例示的なパッド210の上面図および横断面(線D-Dに沿って)側面図である。図2Cに示すように、パッド210は、支承表面212と、パッド210の本体内へ部分的に延びる第1の直径を有する皿穴付き凹み250と、第1の直径より小さい第2の直径を有する貫通孔252とを含む。締め具240は、締め具240のヘッドが、支承表面212の下で皿穴に埋められるように(すなわち、締め具240のヘッドが、図4に関して以下で論じる密封リング481に接触しないように)、または締め具240のヘッドが、支承表面212と平面になるように、皿穴付き凹み250および貫通孔252内に配置することができる。締め具240のヘッドは、パッド210の表面256と接触する。締め具240のシャフトは、パッド210をバッキング板102に固定するように、貫通孔252を通して配置される。パッド210の設置表面214は、凹み120の底面202と接触する。